

三中だより 第1号

「自主性を養う」
～自らより高い価値を創造しよう
とする力をつける～

自主性を
養う

令和6年4月9日（火）

〒386-0011 上田市中央北 3-3-62 電話：22-1622 第三中学校長：城田 真裕

E-mail: ueda3@sk.ueda.ed.jp Fax：22-1799 作成者：長尾 恭照

令和6年度スタート！今年度もよろしくお祈りします！！

4月4日、第78回入学式が開催され、115名の新入生を迎えました。1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます！皆さんの入学を心待ちにしていました。全校335名の生徒と職員が一丸となって、今年度も頑張ります。よろしくお祈り致します。

さて、校長先生が、式辞でこのようなお話をしてくださいました。



三中区出身の偉人として、医学者山極勝三郎博士がいます。世界で初めて人工ガン実験に成功された先生です。山極先生は恩師から言われた言葉を大切にしていました。それは、

「人のためになることを実行する」「万人を愛する」

という言葉です。その信念のもと、どんなに失敗しても、くじけそうになっても、ひたむきに実験に取り組み偉業を成し遂げました。

私はここに三中プライド、学校目標の「自主性」の根本があると思います。

令和の時代は予測困難な時代と言われています。でも怖がることはありません。

大事なことは、何事にも失敗をおそれず、新しいことに挑戦していくことだと思っています。新しい自分をどんどん見つけていくことだと思っています。

そして、始業式で、次の言葉を示してくださいました。

「前後裁断」です。

「自分は以前にこんな失敗をしてしまった」

「自分は去年、これができなかった。今年もダメかな・・・」

「去年は楽しかったのに、今年はどうなるのかな。心配だな・・・」

「この先、うまくやっていけるのかな」

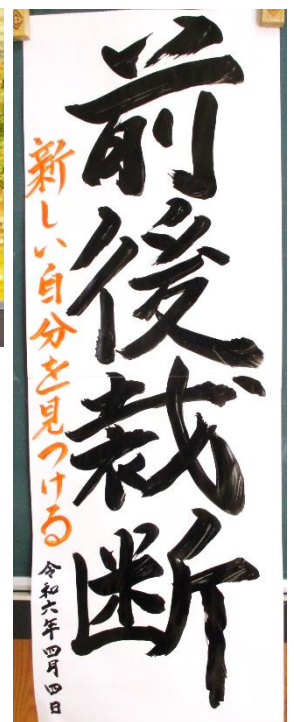
等々の、過去の失敗や未来への不安を全て断ち切って、今、ここから新たな生活を始めてほしい、そして新しい自分を見つけてほしい、というお話でした。

1年生の皆さんは、新たな環境で、笑顔で元気に頑張ってくださいね。

2年生の皆さんは、新たな仲間とともに、充実した生活を送ってください。

3年生の皆さんは、最高学年として、三中の顔として、活躍してってください。

今年度もよろしくお祈りします！！



令和6年度職員組織 1年間お世話になります

HP 用に加加工してあります



新入生代表
素晴らしい姿でした!

お知らせ・お願い

(1)セクハラ相談とスクールカウンセリング事業のご案内

学校におけるセクハラをスクール・セクハラといいます。本校では、相談窓口として保健室(養護教諭)と教頭が対応しますので、お困りのことがありましたらご連絡ください。今年度も齋藤光男先生が、本校のカウンセリング事業を担当し、生徒や保護者の皆様の相談に応じてくださいます。月に2~3回程度、相談日があります。次回の相談日は4月25日(木)です。事前申し込み制となりますので、学級担任または保健室(養護教諭)に直接お申し出ください。

(2) 生徒の通学および送迎について

新学期を迎え、新入生中心にこれまでの生活と変動がありますが、時間にゆとりをもって安全に通学できるよう、ご家庭でのご指導をお願いします。また、朝夕の学校付近の道路は交通量が多く、道路上で車を停めて生徒が乗り降りするのは危険があります。学校では生徒に、安全に気をつけて通学するように指導していますが、ご家庭におかれましても、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします(ケガや体調不良等による早退の迎え等の場合の乗り降りは、校門を入れて駐車場内をお願いします)。

(3)学習支援ボランティア(三中応援団)の募集について

第三中学校では、学習支援ボランティアの皆さんにご協力いただき、ASAGAKU(月曜朝の自主学習・プリント学習)やスイッチ(水曜日放課後の補充学習)を行っています。今年度も昨年度同様に行う予定ですので、学習支援ボランティアとしてご協力いただける方は、第三中学校(教務主任)にご連絡いただきますよう、お願いします。「勉強を教える」ということ以外の支援もございますので、詳細についてはお問い合わせください。